

臨時株主総会補足資料

株主の皆さまへ

株式会社ふくおかフィナンシャルグループとの 経営統合について

目次

■ 経営統合の概要	
経営統合の背景・経緯	1
経営統合の目的・理念	1
経営統合の方式	5
株式交換に係る割当ての概要	6
経営統合の当事業会社の概要	7
■ 経営統合に関するQ&A	9

株式会社 **十八銀行**

証券コード：8396

経営統合の概要

経営統合の背景・経緯

地域経済では人口減少や高齢化社会といった構造的な課題を抱えており、将来的な市場規模の縮小が見込まれます。このため、地域金融機関には地域の金融システムを安定的に維持させることはもとより、金融仲介機能を発揮してこれまで以上に地域経済を活性化させる役割が期待されております。

こうした環境の下、両社は、地域とともに発展できる新しい地域金融グループの可能性について検討を行い、その結果、それぞれの経営・事業ノウハウを相互に有効に活用することが、地域金融システムの維持・安定と地域経済の発展に貢献することに繋がり、また、九州を地盤とする確固たる金融グループを形成することがお客さまにより高品質なサービスを提供する源泉となり、企業価値の向上にも資するという認識を共有し、株式交換による経営統合を行うことを決定いたしました。

経営統合の目的・理念

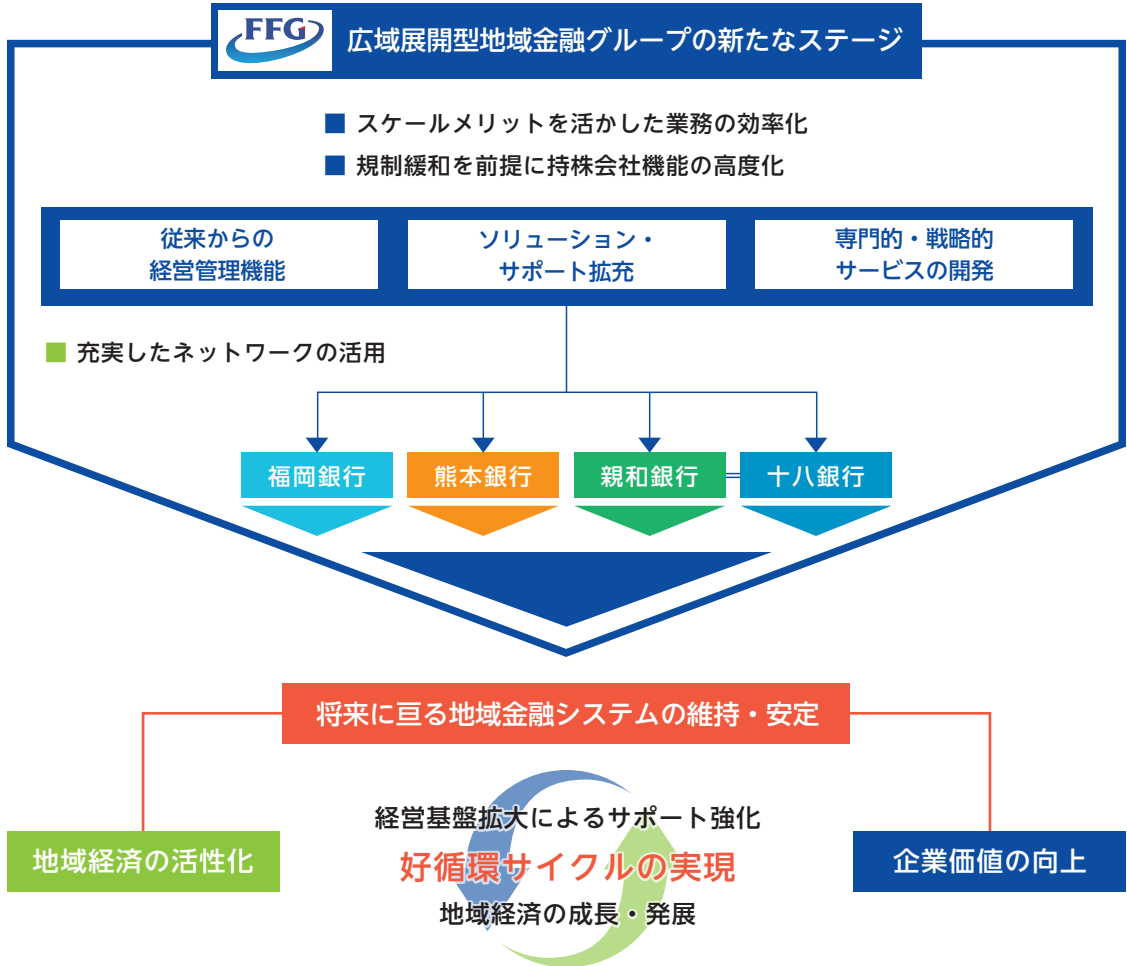
当行とふくおかフィナンシャルグループ（FFG）両社の有する充実したネットワークを活用することによって業務の効率性を向上させるとともにグループ内の金融機関は地域活力の創造に主体的に取り組むこと等により、これまで以上に質の高い金融サービスを永続的に提供できる態勢を標榜し、以下の3つを統合の目的・理念といたします。

1	地域経済活性化と企業価値向上の同時実現
2	長崎県内企業の成長への貢献
3	顧客満足度No.1の金融グループ

1

地域経済活性化と企業価値向上の同時実現

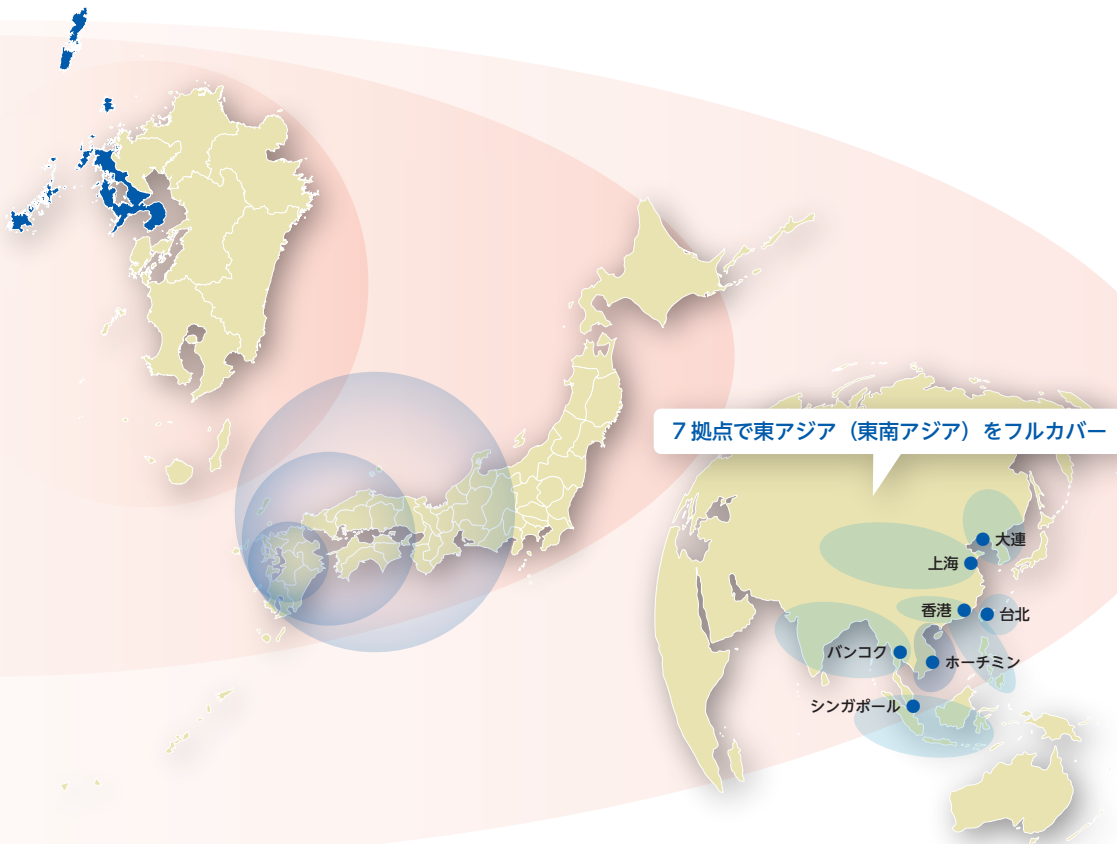
スケールメリットを活かした業務の効率化を推進し、将来に亘り地域金融システムを安定させることで、「地域経済活性化と企業価値向上の同時実現」を目指してまいります。



2 長崎県内企業の成長への貢献

長崎県におきましては、当行とふくおかフィナンシャルグループ傘下の親和銀行が2020年10月（予定）に合併し、強固な経営基盤を有する新しい銀行が誕生します。新銀行は、将来に亘り長崎県経済の発展、とりわけ地元中小企業の成長に貢献する地域金融機関本来の役割を果たすことをお約束します。

（2018年9月30日現在）



長崎県全域を
面で支える体制

長崎と福岡との連携強化、
さらには九州全域の経済活動
活性化に向けたサポート

ASEAN を中心とした
海外進出や商流づくりの
支援強化

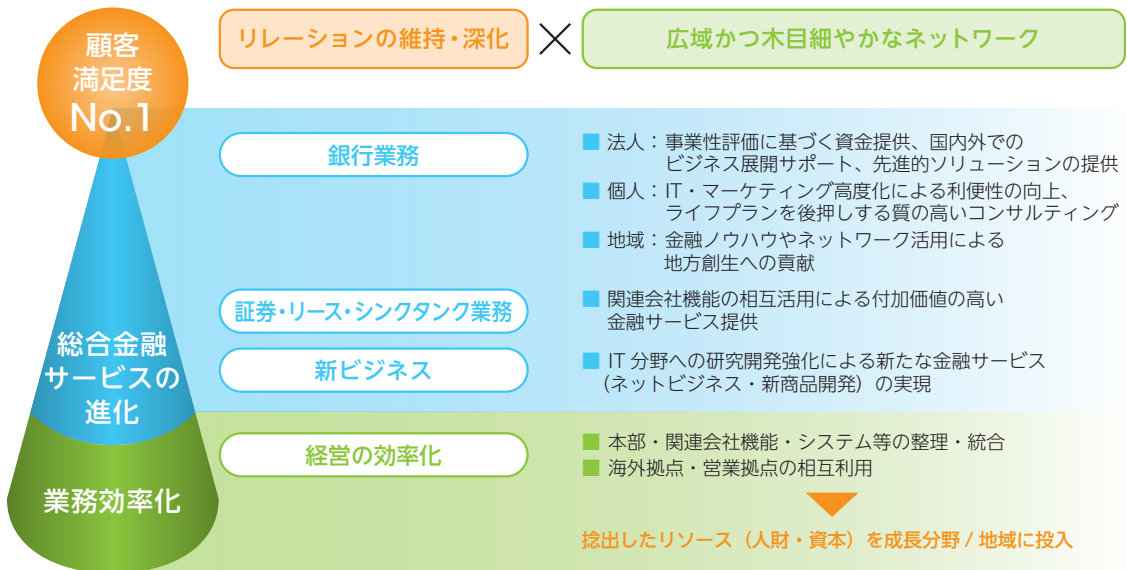
3

顧客満足度No.1の金融グループ

金融持株会社機能を従来の経営管理機能を中心としたものに、より専門的・戦略的なサービスの開発と営業フロントへの支援（ソリューション・サポート）機能を拡充することで、グループ内の金融機関がこれまでにない新たな金融サービスをお客さまに提供できる態勢に発展させます。グループ銀行をつなぐ強固なネットワークや持株会社機能拡充を活用して地域経済活性化へさらに貢献するとともに、これまで以上にお客さまとのリレーションを強化することで、顧客満足度No.1の金融グループを目指してまいります。

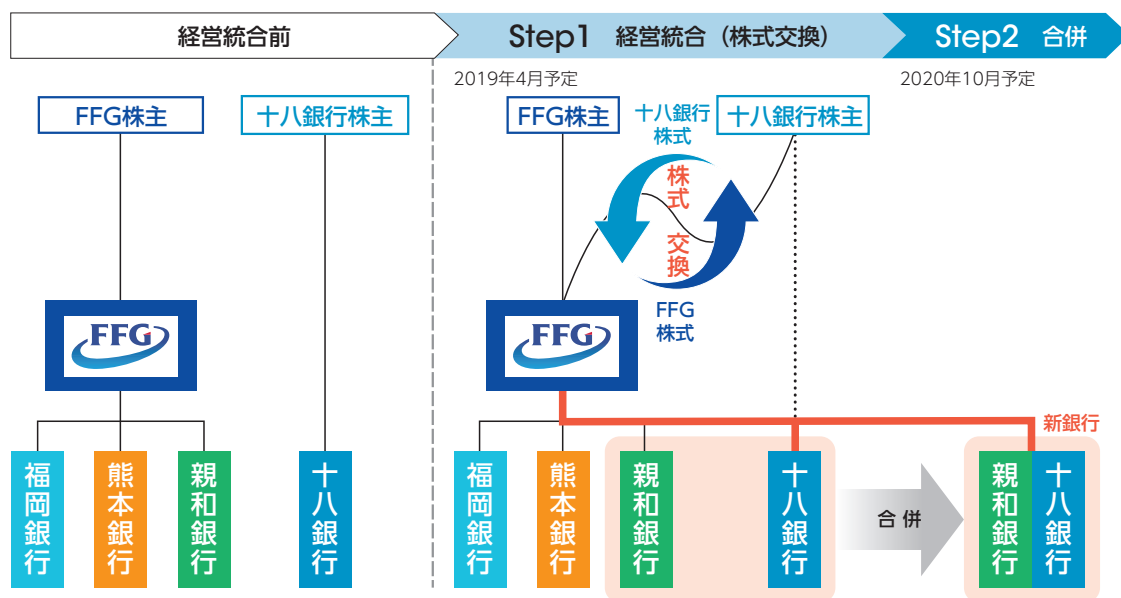
経営統合により見込まれる相乗効果

両社が長年に亘り築いてきたお客さまとのリレーションを維持・深化させながら、経営統合により形成される広域かつ木目細やかなネットワークなどを活かし、総合金融サービスの進化と業務効率性を実現してまいります。



経営統合の方式

ふくおかフィナンシャルグループを株式交換完全親会社、十八銀行を株式交換完全子会社とする株式交換となります。なお、本件経営統合は、ふくおかフィナンシャルグループについては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ることなく行います。十八銀行については、2019年1月18日に開催予定の臨時株主総会にて承認を得る予定です。



本件経営統合の日程及び今後のスケジュール(予定)は次のとおりです

日程	スケジュール	日程	スケジュール
2016年 2月26日	経営統合に関する基本合意書締結	2019年 1月18日 (予定)	十八銀行の臨時株主総会開催
2018年 10月30日	両社の取締役会決議 株式交換契約の締結	2019年 3月26日 (予定)	十八銀行の株式の最終売買日
2018年 10月30日	十八銀行の臨時株主総会基準日公告日	2019年 3月27日 (予定)	十八銀行の上場廃止日
2018年 11月15日	十八銀行の臨時株主総会基準日	2019年 4月 1日 (予定)	株式交換の効力発生日

(注) 上記日程は、本件経営統合に係る手続進行上の必要性その他の事由によって必要となる場合には、両社が協議し合意の上、変更されることがあります。

株式交換に係る割当ての概要

	ふくおかフィナンシャルグループ	十八銀行
株式交換比率	1	1.12

株式交換の算定

株式交換に用いられる株式交換比率の算定にあたって公正性を期すため、当行はみずほ証券を第三者算定機関として選定し、ふくおかフィナンシャルグループは野村證券を第三者算定機関として選定し、それぞれ株式交換比率の算定・分析を依頼しました。

当行及びふくおかフィナンシャルグループは、それぞれが依頼した第三者算定機関の分析及び意見を参考として交渉・協議を行い、両社において上記株式交換比率にて株式交換を行うことを決定し、2018年10月30日に株式交換契約を締結しました。

当行はみずほ証券から、株式交換比率について、当行の普通株主にとって財務的見地から妥当である旨の意見書（フェアネス・オピニオン）を取得し、ふくおかフィナンシャルグループは野村證券から、株式交換比率はふくおかフィナンシャルグループにとって財務的見地から妥当である旨の意見書（フェアネス・オピニオン）を取得しております。

なお、両社の株式交換比率に係る第三者算定機関の分析概要については、同封の「臨時株主総会招集ご通知 P14～P28」をご参照願います。

経営統合の当事業会社の概要

1 会社概要 (2018年3月末時点)

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
名称	ふくおかフィナンシャルグループ	十八銀行
所在地	福岡県福岡市中央区大手門一丁目8番3号	長崎県長崎市銅座町1番11号
代表者の役職・氏名	取締役社長 柴戸 隆成	代表執行役頭取 森 拓二郎
事業内容	銀行業	銀行業
資本金	124,799百万円	24,404百万円
設立年月日	2007年4月2日	1897年7月1日
発行済株式数	859,761,868株	173,717,119株
決算期	3月31日	3月31日
総資産 (連結)	20,163,679百万円	2,961,030百万円
純資産 (連結)	778,973百万円	165,516百万円
預金残高 (連結)	13,795,830百万円	2,552,205百万円
貸出金残高 (連結)	12,230,470百万円	1,659,911百万円
従業員数 (連結)	6,811人	1,445人
大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 7.46%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 4.25%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 7.01%	日本生命保険相互会社 3.79%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9) 2.99%	明治安田生命保険相互会社 2.91%
	日本生命保険相互会社 2.06%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 2.67%
	明治安田生命保険相互会社 2.06%	株式会社佐賀銀行 2.55%

当事業会社間の関係

資本関係	ふくおかフィナンシャルグループの子会社である株式会社福岡銀行は、十八銀行の普通株式2,424千株を保有しております。また、十八銀行は、ふくおかフィナンシャルグループの普通株式2,790千株を保有しております。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	通常発生する銀行間取引以外には、該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) ふくおかフィナンシャルグループは2018年10月1日付で普通株式を5株につき1株の割合で株式併合を実施し、十八銀行は2018年10月1日付で普通株式を10株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますが、発行済株式数及び資本関係記載の両社それぞれの保有株式数については株式併合前の数値を記載しております。

2 直近3年間の業績概要

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

決算期	ふくおかフィナンシャルグループ (連結)				十八銀行 (連結)			
	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	(ご参考) 2018年 9月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	(ご参考) 2018年 9月期
連結純資産	784,691	712,058	778,973	793,595	158,806	160,550	165,516	166,723
連結総資産	16,406,109	18,113,049	20,163,679	20,587,163	2,807,292	2,954,419	2,961,030	2,997,831
1株当たり 連結純資産 (円)	902.50	829.07	907.02	4,620.41	891.26	897.92	923.54	9,290.00
連結経常収益	236,707	235,767	237,572	120,743	49,923	51,688	47,664	26,061
連結経常利益又は 経常損失 (△)	71,426	△34,441	71,636	38,992	11,478	7,701	7,872	3,105
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (△)	44,718	△54,300	49,369	—	6,825	5,418	5,189	—
1株当たり 連結当期純利益又は 当期純損失 (△) (円)	51.75	△63.22	57.48	—	39.82	31.62	30.28	—
1株当たり配当金 (円)	13.00	13.00	15.00	8.50	9.00	8.00	7.50	3.00

(注) ふくおかフィナンシャルグループは2018年10月1日付で普通株式を5株につき1株の割合で株式併合を実施し、十八銀行は2018年10月1日付で普通株式を10株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますが、1株当たり連結純資産、1株当たり連結当期純利益、及び1株当たり配当金については株式併合前の数値を記載しております。

Q 保有している十八銀行の株式はどうなるのですか？

A 例えば、当行株式100株（株式併合後）をお持ちの株主の皆さまには、ふくおかフィナンシャルグループの株式112株（100×1.12）へと交換されます。

株式交換による経営統合により、株式交換の効力発生日である2019年4月1日に、当行はふくおかフィナンシャルグループの100%子会社になります。当行は2019年3月27日をもって上場廃止となりますが、株主の皆さまに対して、2019年4月1日にふくおかフィナンシャルグループの株式が株式交換比率に応じて割当て交付されますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続き当該株式の売買が可能になります。**株式の割当て交付に伴う当行株主の皆さまのお手続きは不要です。**なお、当行の株式は、上場廃止日（3月27日）の前日である3月26日までお取引いただけます。

Q 十八銀行の2018年度の配当金はどうなるのですか？

A 2018年度分としてお支払いする配当は、3月末時点の株主の皆さまに対して、当行からお支払いする予定です。なお、1株あたり配当は、30円（2018年10月1日付株式併合後の株数を基準とします）を予定しています。

Q 今後の定時株主総会の参加についてはどうなりますか？

A ふくおかフィナンシャルグループの定時株主総会に参加できます。

ふくおかフィナンシャルグループは普通株式の交付を受ける当行の株主の皆さまに対し、ふくおかフィナンシャルグループの2019年6月開催予定の定時株主総会において、普通株式に係る議決権を付与する旨の取締役会決議を行う予定です。

用語

解説

株式交換…………… A社の発行済株式の全部を、B社が発行する株式と交換することにより組織再編を行う行為です。今回のケースでは、A社が当行、B社がふくおかフィナンシャルグループとなります。

株式交換比率……… 株式を交換する際の比率を「株式交換比率」といい、今回の統合では、本冊子のP6に記載のとおり、当行の株式1株に対してふくおかフィナンシャルグループの株式1.12株が割当て交付される予定です。

Q 株式交換によって単元未満株式が生じた場合はどうしたらよいですか？

A 単元未満株式は、そのままでは市場での売買ができません。ふくおかフィナンシャルグループでは、下記のように買取・買増請求制度を設けております。

買取請求 100株未満の株式を、ふくおかフィナンシャルグループに対して市場価格で売却できる制度です。

(例) 60株を保有の場合、市場では売却できませんが、市場価格で買い取りいたします。

ふくおかフィナンシャルグループに
市場価格で売却

60株 - 60株 = ¥ 現金化

買増請求 100株(単元株)に不足する数の株式を、ふくおかフィナンシャルグループから市場価格で買い増し、単元株にすることができる制度です。

(例) 60株を保有の場合、40株を買い増して、100株とすることができます。

40株を、ふくおかフィナンシャルグループから
市場価格で購入

60株 + 40株 = 100株 単元株式 (100株)

お手続きの詳細、手数料等は、お取引のある証券会社等にご確認ください。

Q 株式交換によって1株に満たない端数が生じた場合はどうなりますか？

A 端数部分に応じた金額をお支払いいたします。

株式交換により交付されるふくおかフィナンシャルグループの普通株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条その他関連法令の規定に従い、当該株主に対し1株に満たない端数部分に応じた金額をお支払いいたします。

今後のスケジュール

十八銀行株式			ふくおかフィナンシャルグループ株式		
2019年1月18日	2019年3月26日	2019年3月27日	2019年4月1日	2019年6月	2019年7月以降
臨時株主総会	最終売買日	上場廃止日	ふくおかフィナンシャルグループの株式へと交換	ふくおかフィナンシャルグループ定時株主総会	2018年度期末配当金支払い 当行よりお支払いいたします

▶ お問い合わせ先

株式事務についてご不明な点につきましては、右記にお問い合わせください。ようお願い申し上げます。

株主名簿管理人につきましては、2019年2月15日から日本証券代行株式会社に変更いたします。

2019年2月14日まで

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

フリーダイヤル 0120-288-324

(平日9:00~17:00)

2019年2月15日から

日本証券代行株式会社 代理人部

フリーダイヤル 0120-707-843

(平日9:00~17:00)

